

未来への架け橋 <令和元年度版>

福岡県立高校入試問題（思考力・判断力・表現力等を問う問題）を活用した授業改善・学習資料〔社会〕①

1 複数の資料から読み取ったことを、指定語句をもとに関連づけて説明する問題

近世 ○ 幕府と藩による支配のしくみが確立した。 [①]
○ 平和が持続して、②貨幣経済が広まった。

問4 かな子さんは、表の下線部②によって農村の生活がどのように変化したかを [①] にまとめた。 [①] にあてはまる内容を、資料I、IIから読み取れることを関連づけて、「生活水準」の語句を使って書け。

〔資料I〕
昔は農村では特に銭貨が不足し、いっさいの物を銭では買わず、皆米や麦で買っていたことを、私（著者）は田舎で見て覚えている。ところが、最近の様子を聞いてみると、元禄の頃より田舎へも銭が普及し、銭で物を買うようになった。



正答
(例) 農村に貨幣経済が広がり、生活水準が高まる中で、寺子屋で読み・書き・そろばんを学ぶようになった。

2 資料から根拠を見つけ出し、条件に合わせて説明する問題

問1 資料I、IIは、表の④の期間の国民の生活に関係するものである。下の□内は、太郎さんが資料I、IIから読み取りまとめたものである。(○)にあてはまる語句を書け。また、[⑤]にあてはまる内容を、「自由に」の語句を使って書け。

〔資料I〕国民の生活

年	生活に関係する制度
1938年	綿糸配給統制規則公布
1940年	七・七禁止令（ぜいたく品の製造販売禁止） 砂糖・マッチの切符制全国実施
1941年	米穀配給通帳制実施 食塩通帳配給制実施
1942年	味噌・醤油切符制実施 衣料切符制実施

戦争を継続するために、国民は生活を(○)されていたので、衣料品などを [⑤] という点で、とても不便な生活をしていた。

〔資料II〕衣料切符（一部）

〔注意書き〕
一、今年度は衣料切符の点数も少なくなりましたので皆さんは今一層衣料品の消費節約と手持品の補修活用にご協力ください。
二、衣料品を買う時は衣料切符からその衣料品に付いて定められた点数だけの小切符を切り取ってもらい、之と引換えなければなりません。（以下略）

（札幌市平和バーチャル資料館ホームページから作成）

正答
(○) 統制、 (⑤) 自由に購入することができなかった

次のように考えて解きます。

- [1] 資料Iを読み取る。
↓
「元禄の頃より田舎へも銭が普及し、」とあることから、必要な知識の①と結び付く。
- [2] 資料IIを読み取る。
↓
寺子屋の様子とわかることから、必要な知識の②と結び付く。
- [3] ①と②を指定語句「生活水準」を基に関連づける。
↓
「生活水準」は、変化することから、この時期の人々の生活水準の変化に影響を与えたことや、生活水準の変化による影響を考えると、必要な知識③と結び付く。
↓
貨幣経済が広がり、人々の生活水準が高まり、子供は寺子屋で読み・書き・そろばんを学ぶようになったことと判断する。

必要な知識・技能は、これ！

- 近世における農村の変化と教育の普及
 - ① 貨幣経済が農村へ広がったこと。
 - ② 寺子屋が出現し、読み・書き・そろばんなどの知識が町人や百姓の子供に教えられたこと。
 - ③ 農村への貨幣経済の広がりにより、豊かになる農民が現れたこと。

ワンポイントアドバイス！

- 関連づけの方法を理解しましょう。
 - 1 【因果関係】の関連づけ
(例)
「○○」が原因で、「△△」という結果になる。
順序性を見いだす関連づけの方法です。
 - 2 【相関関係】の関連づけ
(例)
「○○」が多いとき、「△△」も多いようだ。
傾向性を見いだす関連づけの方法です。
- ★ 関連づけの説明文づくりは、「変化」の視点を大切にしましょう。
例：「○○となり、■■（指定語句）になり（なったことで）、△△となった。」のように、変化した順序性や傾向性でまとめれば、できごとを関連づけた説明文が作れます。

次のように考えて解きます。

- [1] 資料I、資料IIを読み取る。
↓
資料Iに、統制、禁止、配給などの語句があることから、必要な知識の①と結び付ける。資料IIは、資料I中の、1942年の衣料切符制を示している。
- [2] □内の文章を読み取る。
↓
「国民は生活を○されていたので」とあることから、生活を○にした「原因」を指す語句を答える必要があるとわかる。必要な知識の①や資料I中の語句から統制と答える。
↓
⑤には生活を統制されたことによる影響を答える。
↓
この時期の国民は、統制により指定語句の「自由」とは逆の生活をしてきたことから、物品を自由に購入することができない生活をしてきたことと判断する。

必要な知識・技能は、これ！

- 現代における戦時下の国民の生活
 - ① 太平洋戦争の激化に伴い国民の生活が統制されたこと。
 - ② 因果関係などの関連づけの方法。

ワンポイントアドバイス！

■ 時間の推移でものごとを分析しましょう。

社会への影響

できごとが起こる
日中戦争の始まり

時間の推移

配給制の始まり

学徒出陣の始まり

集団疎開の始まり

歴史上の様々なできごとは、起きた時とその後とでは、社会への影響が変化することがあります。

★ 社会への影響の原因である歴史的なできごとがあります。教科書などを使って、時間の推移を逆にたどることで、「原因」となるできごとを見つけることができます。

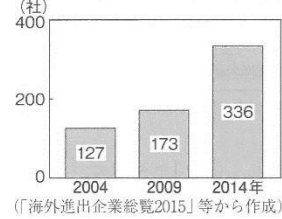
未来への架け橋 <令和元年度版>

3 複数の資料から読み取ったことを総合して説明する問題

問5 下の□内は、翔太さんが、資料Ⅲ～Ⅴから、略地図のSの国についてまとめたものである。〔①〕、〔②〕にあてはまる内容を、資料から読み取って書け。ただし、〔②〕は、「市場」の語句を使って書くこと。

- 資料Ⅲにみられる変化の理由の一つは、資料Ⅳから、Sの国では〔①〕である。
- 資料Ⅴから、Sの国は〔②〕に成長している。

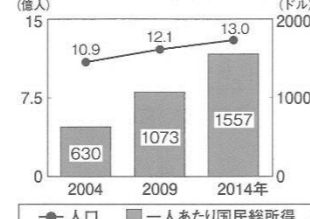
〈資料Ⅲ〉 Sの国に進出した日本企業数（製造業）



〈資料Ⅳ〉 Sの国と日本の1時間あたり賃金（製造業）

国	1時間あたり賃金(ドル)
S	1.5
日本	22.1

〈資料Ⅴ〉 Sの国の人口と一人あたり国民総所得



(資料Ⅳ、Ⅴは、2018/19年版「世界国勢図会」等から作成)

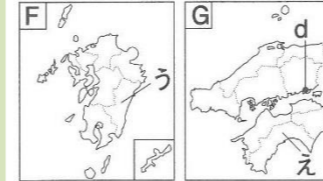
正答
 ①(例) 日本より1時間あたりの賃金が低いから
 ②(例) 人口一人あたり国民総所得が増加し、大きな市場

福岡県立高校入試問題（思考力・判断力・表現力等を問う問題）を活用した授業改善・学習資料〔社会〕②

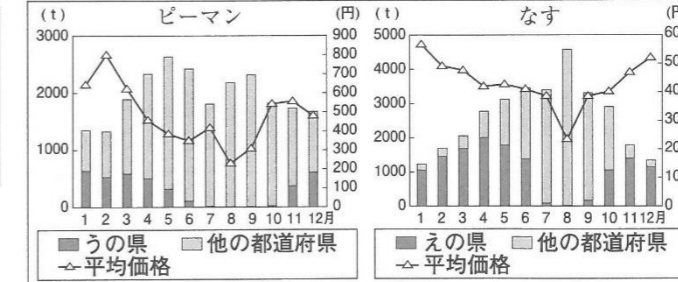
4 資料を比較し、見つけた共通点や差異点を基に社会的な事象を説明する問題

問5 F地方のうの県とG地方のえの県が、ピーマンとなすの出荷量を、資料Ⅴにみられるような時期に増やしている理由の一つを、資料Ⅴから読み取り、「他の都道府県からの」の書き出しで書け。

〔F、G地方について〕



〈資料Ⅴ〉 東京都中央卸売市場へのピーマンとなすの出荷量と平均価格



平均価格は、1kgあたりの金額を示している。(東京都中央卸売市場ホームページから作成)

正答
 (例) 出荷量が少ない時期に出荷量を増やすことで、高い価格で売れるから。

次のように考えて解きます。

[1] □内の文章を読み取る。

資料Ⅳを読み取り、(①)にあてはまる説明文をつくる。

資料Ⅳから、インドの1時間あたりの賃金は、日本より安いことがわかる。このことは、必要な知識の①と結び付く。

[2] 資料Ⅴから読み取れることと、指定語句を使って(②)にあてはまる説明文をつくる。

人口と一人あたりの国民総所得が増加がしていることから、経済が成長している。つまり、インドは、他国から見て「大きな市場に成長している」と判断する。

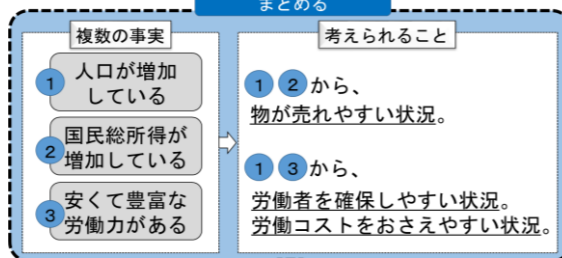
必要な知識・技能は、これ！

■アジア州の産業発展と経済成長

- ①多くの企業が、安くて豊富な労働力を求めて海外に進出をしていること。
- ②複数の事実から、わかる(言える)ことをまとめる(「総合」する)。

ワンポイントアドバイス！

■複数の事実から考えられることを見つけましょう。



つまり「価値が高い市場」である

- ★「総合」する際には、次の手順を大切にしましょう。
- 手順1：事実から「考えられること」を見つける。
- 手順2：「考えられること」を「つまり」につなげてまとめる。

次のように考えて解きます。

[1] 資料Ⅴを読み取る。

- <ピーマン、なすの出荷量>
 - ・全国的に、夏場の出荷量が多い。
 - ・宮崎県、高知県は、夏場の出荷量が少なく、冬場などに多い。
- <ピーマン、なすの価格>
 - ・夏場の価格は低い。

[2] 読み取ったことを関連づける。

宮崎県と高知県は、価格の高い時期に多く出荷していることから、必要な知識の①と結び付く。

[3] 指定された文頭(書き出し)に合わせて説明文をつくる。

宮崎県、高知県が冬場に出荷量を増やしている理由としては、他の都道府県からの出荷量が少ない時期に販売すれば、高価格での売買が期待でき、出荷量を増やすことで増収が期待できることに気付く。

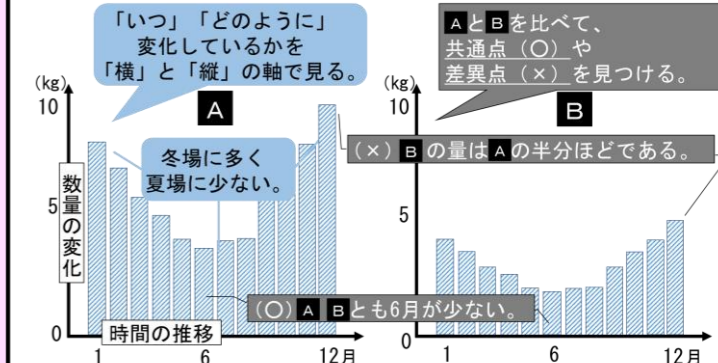
必要な知識・技能は、これ！

■日本の農業の特色

- ①宮崎県や高知県では、促成栽培が行われていること。
- ②資料から共通点や差異点を見つけ出すこと。

ワンポイントアドバイス！

■資料を比較する際は、共通点や差異点を見つけよう。



- ★共通点や差異点を見つけるには、次の視点を中心に比べましょう。
- 視点1：数量の「大小」に着目すること
- 視点2：数量の「変化」に着目すること

未来への架け橋 <令和元年度版>

福岡県立高校入試問題（思考力・判断力・表現力等を問う問題）を活用した授業改善・学習資料〔社会〕③

5

資料から読み取ったことの「目的」を、指定語句を使って説明する問題

4班

市場経済と消費者保護

資本主義経済では、④市場での競争があり、企業は、商品の生産や流通などで利益(利潤)を得ることを目的に活動する。また、⑤消費者の保護などの社会的責任を果たすことも求められている。

正答
(例) 認証基準を守って農産物が栽培されていることや農産物の情報を知ること、安全・安心な農産物を購入することができる。

問6 下線部⑤について、4班は福岡県が推進しているふくおかエコ農産物認証制度について調べた。資料Ⅳは福岡県が認証した農産物に貼り付けられるラベルを示している。この制度は、消費者や生産者にとっていくつかの利点をもたらしている。そのうち、消費者にとっての利点の一つを、資料Ⅴ、Ⅵから読み取れることと関連づけて、「消費者は、」の書き出しで、「購入」の語句を使って書け。

〔資料Ⅳ〕



〔資料Ⅴ〕 ふくおかエコ農産物の認証基準(一部)

- 減農薬・減化学肥料栽培に取り組み、化学農薬・化学肥料の使用量を福岡県の使用量基準の5割以下に減らすこと。

〔資料Ⅵ〕 認証ラベルに記載された認証番号の説明

- ラベルに記載された認証番号をインターネットで検索すると、農産物の生産者、栽培品目や出荷先などをみることができる。

(資料Ⅳ～Ⅵは、福岡県ホームページから作成)

6

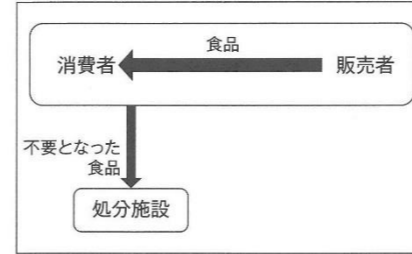
図から読み取れることをもとに、条件や指定語句を使って説明する問題



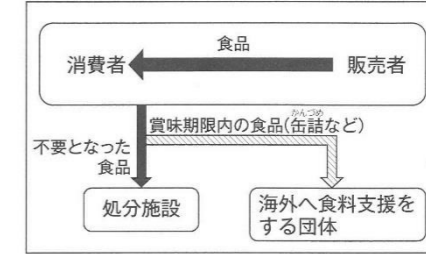
私たちの日常生活で、食品の流れについて考えてみると、図Ⅰのように、不要となった食品は処分施設に送られることになります。しかし、図Ⅱのような取り組みを行うことができれば、〔 ① 〕といったことが期待できるのではないかと思います。

問2 会話文の〔 ① 〕にあてはまる内容を、図Ⅰ、Ⅱから読み取れることを関連づけ、「廃棄する量」と「援助」の語句を使って書け。

〔図Ⅰ〕



〔図Ⅱ〕



矢印は、全て食品の流れを示す。

正答
(例) 不要となった食品のうち、賞味期限内の食品を海外へ食糧支援をする団体を通して提供することで、廃棄する量が減り、食料不足の国等を援助することにつながる

次のように考えて解きます。

[1] 資料Ⅴ、Ⅵを読み取る。

- どちらの資料も福岡県による取組を示している。
- Ⅴは、農薬等の使用量制限の取組を示している。
- Ⅵは、農作物の生産者等を知ることができる取組を示している。これらから、必要な知識の①と結び付く。

[2] 条件に合わせて説明文をつくる。

問題文に、消費者の「利点」とあることから、必要な知識の①の「安全の確保」に関することと結び付く。

- 「消費者」が農産物を「購入」する際の「利点」を分析する。

「消費者は、」福岡県の取組によって、安全な農産物を「購入」できる(安心して農産物を購入できる)ことと判断する。

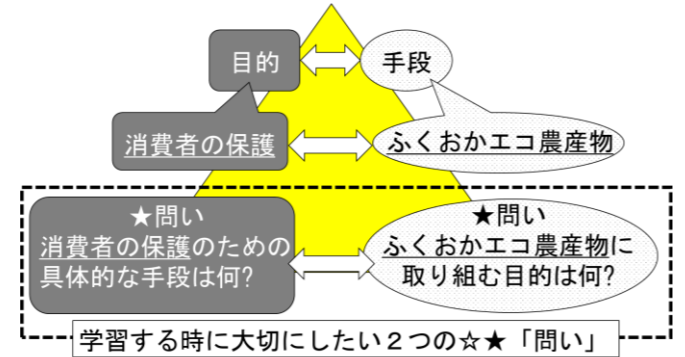
必要な知識・技能は、これ!

■消費者の保護

- ①企業には、消費者の安全を守る責任があり、地方公共団体には、消費者の安全を守る取組を推進する役割があること。

ワンポイントアドバイス!

■「目的」と「手段」の関係で様々な事象を捉えるようにしましょう。



★「目的」と「手段」の関係を見つけるためには「問い」を大切にしましょう。上の図に示すような「問い」によって、相互の関係を確認しながら学習を進めるようにしましょう。

次のように考えて解きます。

[1] 図Ⅰ、Ⅱを読み取る。

- どちらの図の矢印も、食品の流れを示している。
- 図Ⅰからは、不要な食品が、処分施設に送られている。
- 図Ⅱからは、不要な食品のうち、賞味期限内の食品が、食料支援をする団体へ送られている。

[2] 会話文の内容から、〔 ① 〕にあてはまる内容を考える。

「図Ⅱの取組ができれば、①が期待できる」とあることから、取組による効果を考える。

[3] 指定された語句を使って、図Ⅱの取組の効果を考える。

図Ⅱから、賞味期限内の食品を「海外へ食料支援」することで、「廃棄する量」が減り、「援助」を受けられる国等が増える。図Ⅱの取組は、必要な知識の①の考え方(「目的」)を具現化する「手段」と判断する。

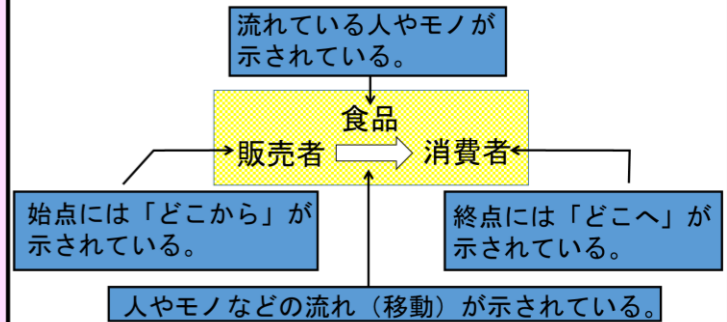
必要な知識・技能は、これ!

■人間の安全保障

- ①全ての人々が飢餓や貧困などの地球的規模の課題からまぬがれ、人間らしく安全に生きることができる社会をつくること。

ワンポイントアドバイス!

■図が表していることを見つけましょう。



★図が表していることを見いだすには、次の視点を大切にしましょう。
視点1: 図中の一つ一つの語句には、図中の示されている場所によって意味があることを知る。
視点2: 「何が、どこから、どこへ」流れているのか?という見方をする。